

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF62-*EP-2.2C	電 圧	AC/DC 250V	
	適合電線	AWG#22	電 流	AWG#22：3 A	
	被覆外径	φ1.2～φ1.45mm 			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	20mV 以下、1 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-H-006723	TO. HORII	MN. KENJO	12. 03. 27
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	HK. UMEHARA	11. 07. 28
			検 図	HK. UMEHARA	11. 07. 28
			担 当	MN. KENJO	11. 07. 27
			製 図	MN. KENJO	11. 07. 27
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-339877-00		
	製 品 規 格 表		製品名	DF62-EP22PCFA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL544-0507-8-00	 1/1